

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第146回アンケート 2013年 年賀状

アンケート実施期間 2012年12月29日～2013年1月7日

モニター総数 380名 (男性79名 女性301名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターハイインターネットアンケート

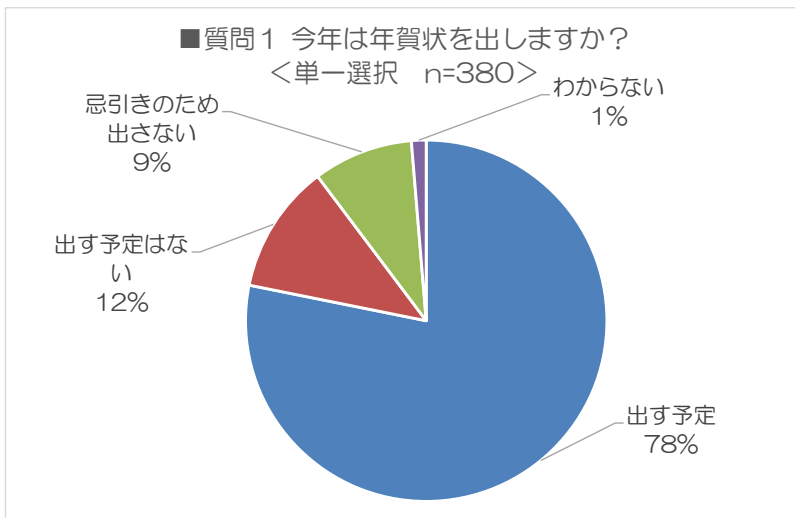
### ●アンケートまとめ

- 2013年の年賀状を出す予定と答えた方は全体の78%
- 年賀状を出す枚数をお聞きしました。 1位:61枚以上(22%) 2位:10枚未満(15%)
- 年賀状を出す方との立場、関係は・友人、知人(78%)・家族、親類(62%)・お世話になった方(55%)
- 年賀状を出す時期は12月25日まで(35%)、本年度中(32%)
- 出す枚数は、変わらない(50%)、減った(35%)、増えた(9%)
- 年賀状の作成は、パソコンの年賀ソフト(61%)、手書き(10%)
- 年賀状以外の年始あいさつは、携帯・スマホメール(42%)、直接会って(41%)

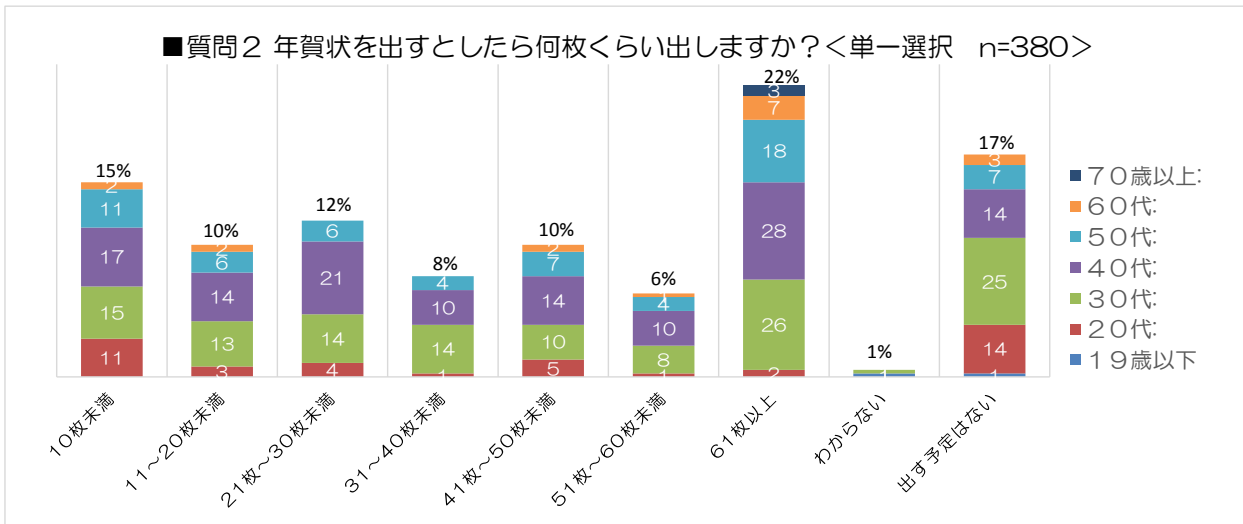
### アンケート項目

登録モニターの皆さんに、2013年年賀状に関してアンケートを行いました。

- ①今年は何枚出しますか？
- ②年賀状を出すとしたら何枚くらい出しますか？
- ③どのような関係の方に年賀状を出しますか？
- ④年賀状はいつ頃出すことが多いですか？
- ⑤例年と比べて年賀状を出す枚数は変わりましたか？
- ⑥年賀状を作るとき、どのような方法で作りますか？
- ⑦年賀状以外に年始のご挨拶に利用する手段は何ですか？
- ⑧今まで受け取った年賀状で思い出に残っているもの



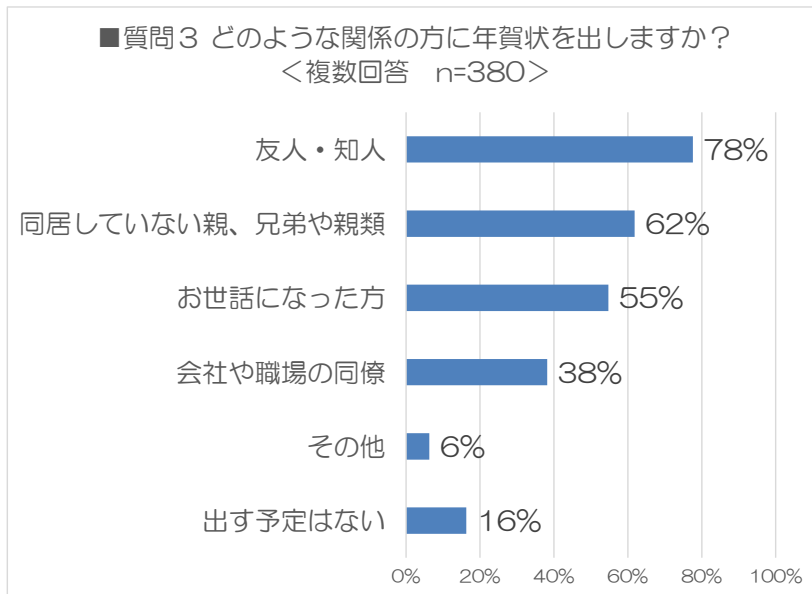
2013年の年賀状に関するアンケートをお願いしました。  
2013年の年賀状を出す予定と答えた方は全体の78%、出す予定はないと答えた方は12%でした。



年賀状を出す枚数をお聞きしました。1位:61枚以上(22%) 2位:10枚未満(15%) 3位:21~30枚未満(12%)  
年齢別の年賀状の送付枚数を調べてみたのですが、各年齢でははっきりした偏りは見られなかったため、年齢によって年賀状の利用状況の違いは明らかにはなりません。

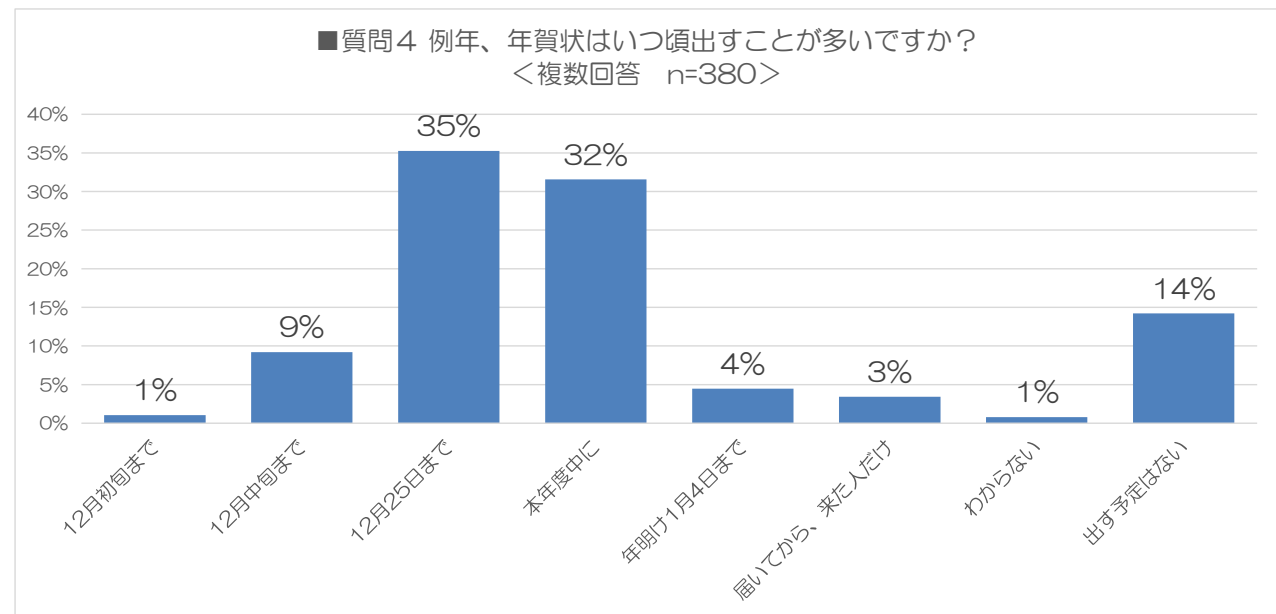
北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

第146回アンケート 2013年 年賀状  
 アンケート実施期間 2012年12月29日～2013年1月7日  
 モニター総数 380名 (男性79名 女性301名)  
 調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート



年賀状を出す方との立場、関係をお聞きしました。  
 友人・知人(78%)  
 家族・親類(別居)(62%)  
 お世話になった方(55%)  
 会社関係(38%)

となりました。  
 ※「お世話になった方」は友人・知人と会社関係とは違う立場とお考えください。



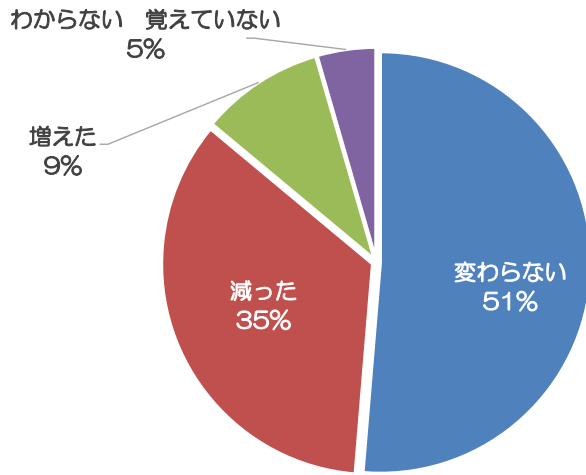
年賀状を出す時期をお聞きしました。  
 年賀状は例年12月15日から受け付け開始になり、一般的には1月7日(松の内)までです。(8日以降は消印が付き、一般郵便の扱いとなります。)

1位12月25日まで(35%)  
 2位:本年度中に(32%)  
 でした、12月25日まで、本年度中がで約7割を占めています。

北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

第146回アンケート 2013年 年賀状  
 アンケート実施期間 2012年12月29日～2013年1月7日  
 モニター総数 380名 (男性79名 女性301名)  
 調査方法 全国のくらしく登録モニターインターネットアンケート

■質問5 例年と比べて年賀状をだす枚数は変わりましたか？<複数回答 n=380>

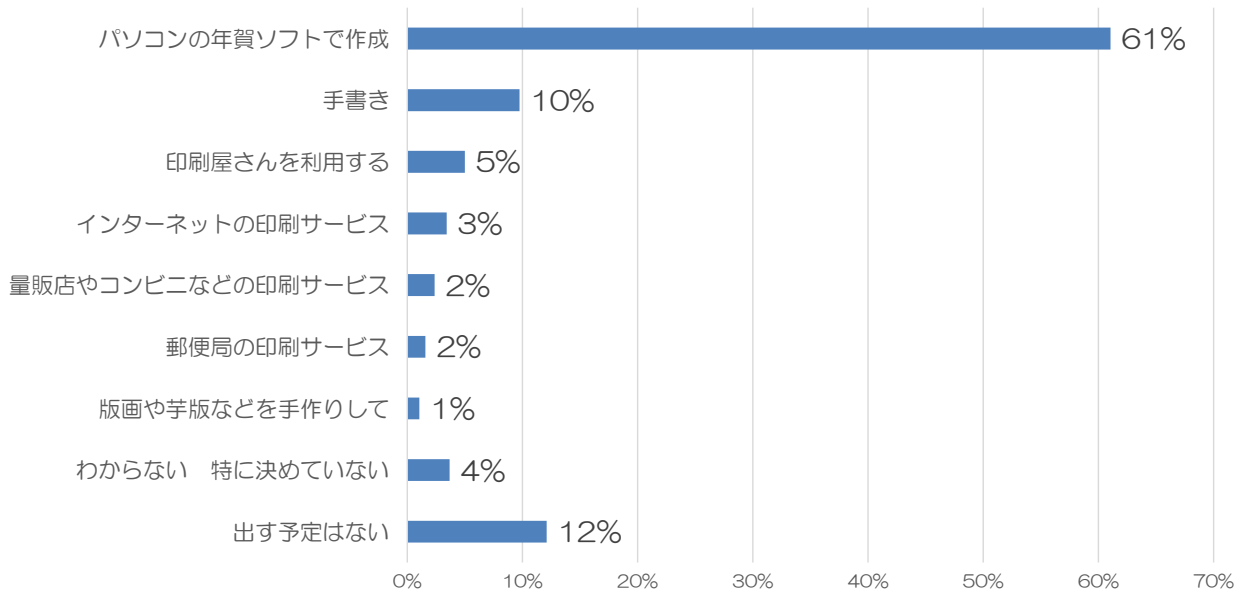


年賀状の枚数の変化についてお聞きしました。

出す枚数が  
 変わらない(51%)  
 減った(35%)  
 増えた(9%)

5割の方が、枚数は変わらないと答えています。

■質問6 年賀状を作るとき、どのような方法で作りますか？  
 <単一選択 n=380>



年賀状を作るとき、どのような方法で作るかをお聞きしました。

1位:パソコンの年賀ソフト(61%)※プリンターのソフトも含まれます。

2位:手書き(10%)

3位:印刷屋(5%)

となっています。パソコンでの作成が6割を占めています。手書きは1割でした。

## 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第146回アンケート 2013年 年賀状

アンケート実施期間 2012年12月29日～2013年1月7日

モニター総数 380名 (男性79名 女性301名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターインターネットアンケート

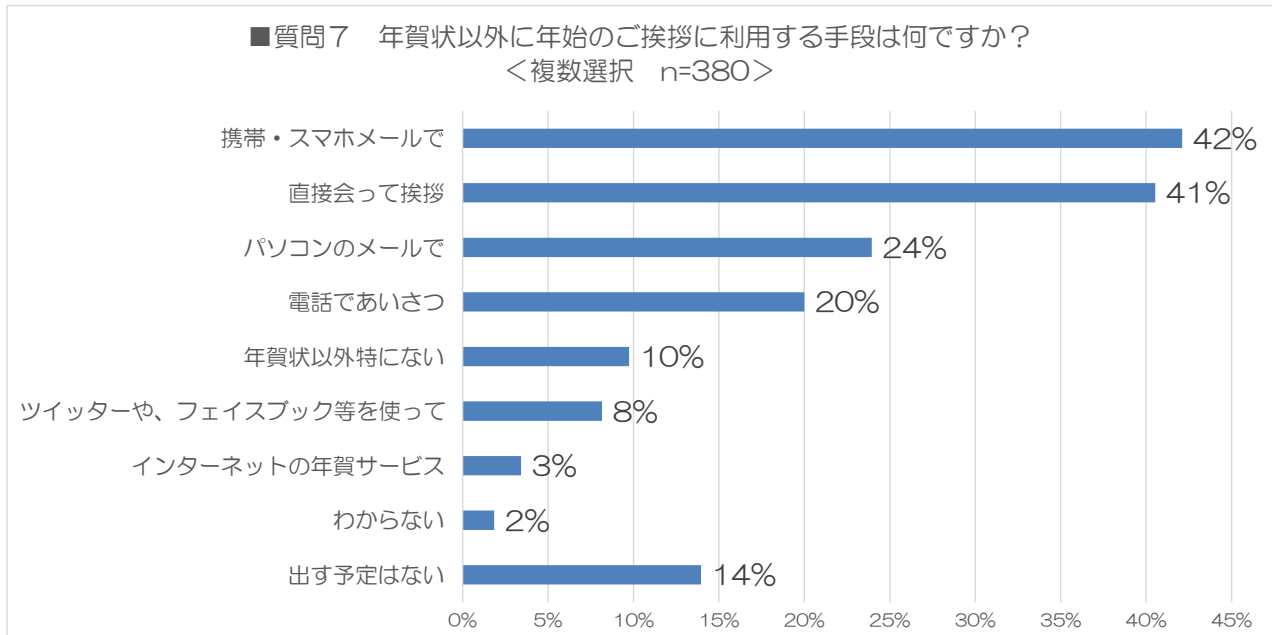
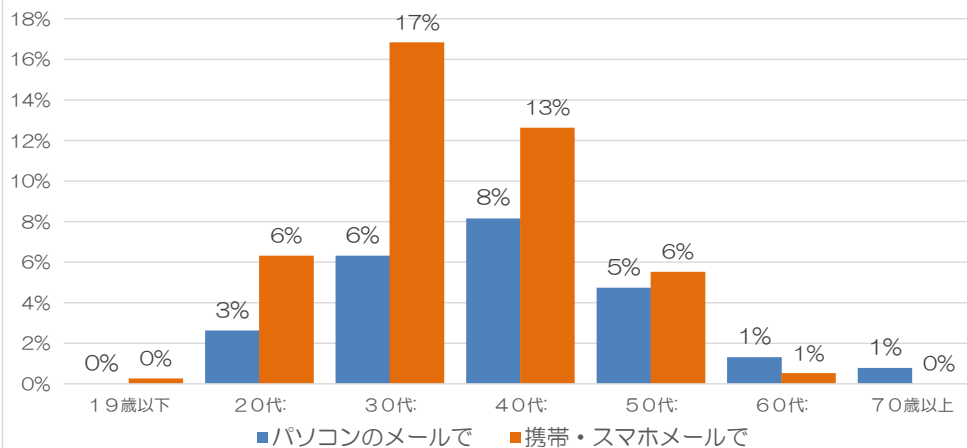


図2：■質問7 年賀状以外に年始のご挨拶に利用する手段は何ですか？  
<複数選択 n=380>  
※パソコンメールとケイタイ・スマホメールのみ抽出し年齢別グラフ化



年賀状以外に、年始の挨拶に利用するものをお聞きました(上の図)

1位:携帯・スマホのメール(42%)

2位:直接会って挨拶(41%)

3位:パソコンのメール(24%)

4位:電話であいさつ(21%)

となっています。年賀状以外の年始の挨拶では全体の4割のかたは、携帯・スマホでのメールでの年始挨拶と、直接会うことが多く行われているようです。

(図2)では、パソコンのメールと携帯・スマホのメールの年齢別の利用意向を調べました。

30代では、携帯・スマホメールでの年始挨拶が多く、40代ではパソコンのメールでの年始挨拶が多いのがわかります。

## 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第146回アンケート 2013年 年賀状

アンケート実施期間 2012年12月29日～2013年1月7日

モニター総数 380名 (男性79名 女性301名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターハイインターネットアンケート

## ■質問8 今まで受け取った年賀状で、思い出に残っているものが何かありますか？(自由回答 一部抜粋)

## 【思い出に残った年賀状】

- ・やはり手書きのものは印象に残ります。(30代:女性)
- ・昨年戴いた年賀状。毎年色々なビックリな書状を戴くのですが、するめ自体が年賀状になっているのを見て思わず笑ってしまいました。今年は何が来るのか楽しみで仕方ないです^^ (30代:女性)
- ・子供の手形を年賀状にしたことがあります。親の自己満足でしょうが、幸せな気分いっぱいでした～ (50代:女性)
- ・飛び出すカードでメッセージを貰ったのは、かなり印象強かずっと手元に残っています。(30代:女性)
- ・知人の方のご主人が飼っている文鳥を指に乗せて一人だけで写っていた年賀状。笑えました。(40代:女性)
- ・書いた本人が直接、自宅に持ってきた年賀状 (40代:男性)
- ・むかし、運勢が描かれたスクラッチ付きの年賀状をもらうのがうれしかったです。(20代:女性)
- ・手渡し年賀状 (19歳以下女性)

## 【写真つき年賀状】

- ・遠い親戚や友人は写真付きの家族写真で近況がわかるので助かります。(30代:男性)
- ・結婚式での写真を使用した年賀状 (40代:女性)
- ・写真つきのものは、いらっとくるときもあるけど、親戚からもらう写真つき年賀状はいいものですね！ (50代:女性)
- ・手書きの凝ったもの。プリクラがたくさんはってあったもの。(30代:女性)
- ・生まれたばかりの娘のデジカメで撮った顔写真をパソコンで切り抜きをしましたが、うまくいかず、髪の毛の質感が、ヘルメットみたいになってしまったことです。(40代:女性)
- ・毎年家族全員で仮装する写真付き年賀状が楽しみです。(40代:女性)
- ・趣味のバイク仲間からのツーリングに行った際の写真の年賀はがき 各地の思い出のフォトは見ていて楽しいです (40代:女性)

## 【近況報告】

- ・家族の近況がたくさん書いてあるのは、じっくり読んでしまいます。(40代:女性)
- ・一年の月別の出来事と自分の趣味の報告があったのには驚きましたが、遠方なのでその方が大変嬉しかった。(60代:男性)
- ・家族一人一人の近況報告をインタビューを交えて作っていたところがあって読んで面白かったです^^ (40代:女性)
- ・同じ年に出産した友人がいて、その子とお互いに自分の子どもの成長を伝え合うのが楽しい。(20代:女性)
- ・幼なじみから毎年届く手書きの懐かしい話題が盛りだくさんの年賀状 (50代:男性)

## 【手書き年賀状】

- ・学生のときもらった、男友達からの手描きのもの。あまり上手くないのに頑張って描いてくれた感じがほほえましかった (20代:女性)
- ・学生時代の部活の顧問が美術の先生で、去年届いた年賀状が圧巻でした。明らかに筆ペンで描いたと思われる筆遣いなのに龍が！！ 迫力はもちろん、生命力も感じられて「さすが～」と思いました。(20代:女性)
- ・干支を薄墨に数色の色をつけて、デザインした手書きのお年賀状 (40代:女性)
- ・手摺りの版画、手書きのイラスト。普段知らなかった才能を発見。それに最近はPCで書類を作るので、手書きの文字で、あ、この人こんなに文字が上手ってわかる。(50代:女性)
- ・ずっと木版画で手作りしていたのですが、主人と結婚してから、二人分だと200枚以上刷るので、大変になり、数年間は頑張っていたのですが、挫折して印刷屋さんで頼んでいます。自分は挫折したのですが、手作りの物はやはりいいですね。(50代:女性)
- ・毎年叔母からもらう、手書きの絵手紙が毎回心に残り、しばらくは部屋に飾って、その後は大切に保管しています。(30代:女性)
- ・手書きの年賀状は手間暇がかかっていて、ちょっとありがたい気持ちになった (20代:女性)
- ・パソコンなどで作る年賀状が多い中、手書きで一人ひとりに対して言葉を添えてある年賀状 (40代:女性)

## 【その他】

- ・遠く離れていてなかなか会えない友人とつながっている感じがするのがとてもうれしいです(\*^^\*) (20代:女性)
- ・年賀状よりメールで挨拶することが多くなりました (30代:女性)
- ・住所が変わって困りました。(50代:女性)
- ・思いがけない感謝の言葉 (40代:男性)
- ・差出人の住所も名前も無く、困った事が・・・ (50代:男性)

たくさんのご意見ありがとうございました。

年賀状でもらってうれしい、思い出に残っているものでは、手書きや手作りの年賀状という意見が多くありました。時間をかけて作ってくれたことに対しての有難さもあるようです。※質問6では、全体の10%の方が手書き年賀状を作ると答えています。もらってうれしいけれど、作るのは大変ですね。近況報告がある年賀状も喜ばれているようです、普段会えない知人などの近況を知ることは、うれしいことです。写真つき年賀状も(イラスト)することもありますが、目で見えて家族の近況や子供たちの成長がわかる事など思い出に残る年賀状という意見がありました。

「年賀状よりメールで挨拶することが多くなりました」という意見がありました。質問5の枚数の変化に関してのアンケートで「減った」と答えた方が35%いました。